

教育委員会 10月定例会 報告

1 開催日時

令和4年10月18日(火) 13:05～14:55

2 出席者

委員	中嶋	剛
	前田	愛
	船橋	修一
	朝長	昭光
教育長	遠藤	雅己

事務局

教育政策監	西村 一孔	教育次長	川下 隆治
教育総務課長	児玉 英輝		
教育総務課参事 (学校給食センター所長)			川下 善文
学校教育課長	堺 邦寿	学校教育課参事	刈山 弘全
社会教育課長	前田 勝盛	文化振興課長	大野 安生
文化振興課参事 (歴史資料館長)			今村 明
図書館長	白石 勝己	教育総務課課長補佐	栗原 孝司

3 議事

《議案》

第26号議案 令和4年度大村市教育委員会点検・評価報告書（令和3年度事業分）について

《報告事項》

(1) ミライ on 図書館のイベント等について（令和4年10月、11月）

《協議・報告事項》

《その他》

4 議事録

教育長	ただいまから令和4年10月教育委員会定例会を開催します。本日の会議は、定足数に達しております。 議事日程1「前回会議録の承認」を議題とします。原案のとおり会議録を承認することとしてよろしいでしょうか。
全委員	はい。
教育長	それでは、ご異議ありませんので、承認することとします。

議事日程2「教育長報告」を行います。コロナの第7波がかなり収束していますので、出席する用務が増えています。

9月22日木曜日、新任校長校訪問で、松原小学校に行きました。

9月24日土曜日、西大村幼稚園運動会に出席しました。西大村幼稚園最後の運動会になります。

9月25日日曜日、大村わんわんパトロール隊出発式に参加しました。犬を散歩させながら、防犯や子ども達への声掛けを行う有志のボランティア団体であります。30匹弱の犬が集まり、非常に盛会でした。私も隊員でございます。

9月26日月曜日、令和4年度給付型奨学生選考委員会を開催しまして、1名の給付を決定しています。

9月27日火曜日、西大村中学校の研究発表会が行われています。

9月28日水曜日、放虎原小学校の計画訪問が行われています。

10月1日土曜日、一ノ瀬波佐見前町長の送別会ということでご案内がありましたので、船橋委員と私が参加しております。

10月2日日曜日、市内小学校秋季運動会を訪問しております。教育委員の皆様にもご出席いただきありがとうございます。

10月3日月曜日、姉妹都市であるポルトガルのシントラ市から柔道指導者の非公式の使節団が大村市にいらっしゃいました。

10月4日火曜日、シントラ市からの使節団が大村市内を視察されております。私のほうで、ご案内をしたところでございます。また、同日夜は、松原地区の地区別ミーティングが行われています。

10月5日水曜日、三浦地区の地区別ミーティングが行われています。

10月6日木曜日、3市合同駅伝競走大会が諫早市で行われました。本市代表2チームが県大会に出場となります。今年度は、男子1位が大村中、2位が西大村中、女子の1位が郡中、2位が玖島中でございます。県大会に向けて、頑張っていたきたいと思います。

同じく6日に、石橋 正道（いしばし ただのり）元校長先生が、令和4年度国際公募アート未来展の絵画部門で文部科学大臣賞を受賞されましたので、市長報告があり、私も同席しております。素晴らしい作品でございました。おめでとうございます。

同じく6日になりますが、萱瀬中学校の説明会を行っております。詳しくは、後ほど学校教育課から報告があります。

10月9日日曜日、大村市スポーツ大会がシーハットで行われています。

10月11日火曜日、萱瀬地区の地区別ミーティングでございました。

10月12日水曜日、ダイドードリンコとNBCが来会されております。飲料メーカーのダイドードリンコがNBCとタイアップして、10月28日の黒丸踊法養祭を撮影し、全国放送したいということでした。

同じく12日、竹松地区の地区別ミーティングでございました。

10月13日木曜日、第10回長崎県グラウンドゴルフレディス親善大村大会が古賀島スポーツ広場で行われています。

同じく13日、第67回長崎県美術展覧会、いわゆる県展が諫早会場で開催されましたので、視察しております。今回は、長崎市、佐世保市、諫早市の3会場で行っていただきましたけれども、大村からの入選作もかなり多く、大村でも開催できないかと思っています。美術協会との

	<p>話し合いもありますので、どうなるかわかりませんが、大村の方の作品を大村市民にぜひ観ていただきたいと思っています。</p> <p>10月14日金曜日、第1回大村市立中学校新制服選定委員会を開催しております。</p> <p>同じく14日、福重地区の地区別ミーティングでございました。</p> <p>10月15日土曜日、大村幼稚園運動会が大村小学校の体育館で行われました。大村幼稚園も最後の運動会になります。</p> <p>同じく15日、桜が原中学校吹奏楽部の定期演奏会に出席しました。</p> <p>10月16日日曜日、玖島中学校吹奏楽部の定期演奏会に出席しました。両中学校とも趣向をこらした非常に素晴らしい演奏でありました。</p> <p>10月17日月曜日、大村地区の地区別ミーティングでございました。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。各委員から何か報告はありませんか。</p>
船橋委員	<p>今日の長崎新聞にも掲載されていますが、10月11日に長与町にG I G Aスクール運営支援センターが開設されまして、その運営をQ - b i cソリューションズ株式会社が受注いたしましたので、その開設式に行っていました。長与町は、小中学校がそんなに数が多いのですが、先生方のお困りごとを我々がサポートすることになります。</p>
教育長	<p>何人くらいが勤務されるんですか。</p>
船橋委員	<p>ほんの数人です。基本的には、我々のスタッフが相談を受けて、解決するということにはなりますが、学校の先生方の教育を含めて行います。既に川棚町や東彼杵町では行っています。長崎市や佐世保市となると学校の数が非常に増えますので、なかなか簡単にはいきませんが、郡部では可能かなと思っています。</p>
朝長委員	<p>学校の先生が、パソコンなどを使う時にうまくやり方が分からないという時に連絡があって、指導に行くという感じなんでしょうか。</p>
船橋委員	<p>もうその段階ではなく、今は、機器は全部揃っていますが、膨大なソフトの中からどのソフトを使うかということがあり、先生方も色々情報を仕入れていらっしゃると思いますので、我々はそれをサポートすることになります。実際どちらかの学校で使われている実績のあるものもいいわけですし、転勤された後も使用するのが楽なので、そういった面でのサポートになります。</p> <p>実際の操作指導というのは、学校でキーマンとなる方を指導して、その方が学校内に周知するということになります。</p> <p>今、考えているのが、長崎県立大学の教育システムを我々がやっているの、シーボルト校とのコラボレーションです。学生が直接サポートに行けるシステムがベターかなと思っています。</p>
朝長委員	<p>大村市では、どうなんでしょうか。</p>
学校教育課参事	<p>大村市でもG I G Aスクール運営支援センターを業務委託により設置し、G I G Aスクールが軌道に乗るように、主に技術的な面で支援を行っています。接続がうまくいかないとか、端末を入れ替えるとか、転校生が来たので機器の設定を新たにするとか、そういったことへの支援に加えて、授業でどう使っていくかということについても、研修会を開くなどしています。また、学校教育課の指導主事やI C T</p>

	支援員が、学校に出向いてサポートしております。
教育長	他に何かご質問はございませんか。なければ、議事日程3、第26号議案を議題とします。事務局の説明を求めます。
教育総務課長	<p>第26号議案、令和4年度大村市教育委員会点検・評価報告書（令和3年度事業分）について、でございます。</p> <p>これは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づきまして、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとなっております。</p> <p>また、この点検・評価を行うに当たりましては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとされています。</p> <p>その点検・評価報告書について、教育委員会の決定を得たいので、教育委員会の審議を求めるものでございます。</p> <p>今回の点検・評価は、令和3年度分の事業について行っております。それでは、点検・評価報告書をご覧ください。まず、5ページから22ページまでが、本市の総合計画で定められている基本目標に対応する事業で、その後23ページから26ページまでが第3期大村市教育振興基本計画で定めている指標に対する実績値になります。最初に戻りまして、2ページから4ページの部分が、この点検・評価報告書に関し、野田和宏委員と田中まり子委員に各課から事業を説明し、その後ヒアリングを行っていただき、所見をいただいたものになります。申し訳ありませんが、4ページに誤字がございましたので、本日差替えを配布しております。4ページについてはそちらをご覧ください。</p> <p>所見については、評価できる点を12項目、要望も含む改善を要する点として、3項目を挙げていただいています。改善を要する点については、本日、教育委員会の方針等を別紙でお配りしていますので、ご覧いただきたいと思っております。</p> <p>長くなりますが、中身をご紹介します。改善を要する点1項目めです。</p> <p>我が国は資源が乏しい国であるが、GNI（国民総所得）は世界トップクラスである。その根拠は、日本人の高い教育を受けた人材や技術、勤勉性に基づく組織力などの知的資源があるからだと考える。それを継続させるには、いかに知的資源を開発するかであり、そのため教育にかける期待は大きく、教育にかける投資は重要である。</p> <p>大村市の現状においては、スポーツ面では、陸上競技をはじめ、野球、ソフトボールなど多くの競技において、国内外での活躍を見せる選手達が増加している。また、学術・研究面、文化・芸術面においても、自然科学研究、放送、声楽などの分野において、同様の活躍が多く見られるようになっている。</p> <p>現在、活動しているスポーツや文化・芸術活動等への支援により、将来大村市が「〇〇日本一おおむら」と言われるように、その基盤づくりのための事業の実施により一層尽力願いたい。</p> <p>これに対する教育委員会の回答です。</p> <p>教育委員会では、将来を担う子ども達のため、また、現在、各分野で活動されている市民のため、各事業に取り組んでいる。</p> <p>まず学校教育分野では、この分野のすべての事業において、その充実を図ることこそが、本市児童生徒の健やかな成長、ひいては「一芸</p>

に秀でる教育」の実践につながるものである。これにより、日頃の教育活動全般において、「ほめる」、「認める」教育をこれまで以上に行い、児童生徒の自己肯定感、自尊心、自己有用感の醸成に努めるとともに、今後も、魅力ある大村市の人づくりに向け、各事業への取組を推進する。

また、学校校舎の建替えなど教育環境の整備を進めることで、ソフト面の事業効果を最大限発揮できるよう学校の環境改善を推進する。

さらに、奨学金制度において「一芸に秀でる」生徒に対し、学業の分野をはじめ文化芸術の分野においても更なる活躍を支援するとともに、グローバルに活躍する人材についても支援する。

社会教育分野では、子ども科学館において、子どもたちに科学に対する興味を持たせることにより、科学的な事象の考察や調査研究する芽を育てる取組や、放課後子ども教室において、安全安心に子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強や文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進している。

また、ミライ on において、研究に必要な資料等の提供（貸出）や県内外の大学図書館、国会図書館や他の大型図書館が所蔵する資料と利用者をつなぐ支援を推進している。

文化振興部門では、本市における市民の芸術文化活動に対し、文化基金を活用した支援を行っている。また、小規模ではあるが、ミライ on においても、演奏や発表・展示等の場（空間）を提供することで、文化振興に貢献していく。

この様な取組を通じて「〇〇日本一おおむら」と言われるよう、各事業の充実を図り、教育の基盤づくりにつなげていきたいと考えている。

2項目めになります。大村市において積極的な文化活動が計画されている中で、その発表する場として「さくらホール」が唯一整ったホールとして存在しているが、今後もっと大きなイベントが開催できるようにしていただきたい。

これに対する回答です。文化ホールの検討については、建設をしないを含めて行ってきたところであり、引き続き検討を続けていく。

3項目めです。子ども会育成事業については、コロナ禍の中で、様々な行事の中止や開催規模の縮小などで、ここ数年は、学校、家庭及び地域の連携が上手くとれていないように感じる。また、核家族化や情報化社会の急速な進展に伴い、家庭環境や地域を取り巻く社会環境は著しく変化し、人と人との絆の希薄化も感じる。子ども達にとってはあまり恵まれた環境ではない。

こういう時代だからこそ、地域の異年齢の子ども集団の中で様々な事を学び、社会性を身につけ、活動を通して自主性を養う子ども会の活性化が重要になってくる。今こそ子ども会の減少を止める手段（活動内容等）を検討していただきたい。

これに対する回答です。現在の社会情勢において、子どもたちは学童、クラブ活動、習い事など、それぞれ個々の生活があり、それに伴い保護者も多忙な生活を送っている。また、それに新型コロナウイルス感染症による影響も加わり、子ども会加入者の減少が進んでいる。

そのため、平成29年度から子ども会加入率向上対策協議会を設置し、子ども会の加入率向上及び活性化の対策について協議を行った結

	<p>果、当該協議会の構成機関及び団体が各自で目標を設定し、積極的に活動及び支援していくこととなった。</p> <p>活動の目標としては、自主的に子どもたちが遊べる環境づくり、自然と触れ合うイベントの取り入れ、子どもたちにとって魅力的な行事の実施、また、子どもたちが集まりやすい公民館づくり、町内会行事や健全協行事へ参加の呼びかけなどが設定されている。</p> <p>教育委員会においても、今後さらに、子ども会の魅力を市ホームページ等で積極的にPRしていくとともに、募集チラシを小学校入学式などで配付することも計画している。</p> <p>併せて、「令和4年度市子連総会」において、校区連・単位子ども会がない地域等を対象とした、市子連直轄単位子ども会の設置を提案されていることから、今後、どのように取組を進めていくか検討していきたい。</p> <p>3項目に対し、こういった回答になっております。説明は以上になります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
教育長	何かご質問はございませんか。
朝長委員	<p>3ページ一番上の7項目めですが、「豊かな音楽の流れるまち大村」とありますが、先日テレビを観ていたところ、珍しいランキングの放送があっただけで、楽器を演奏する人口10万人当たりの人数が長崎県は47位でした。インタビューが放送されていましたが、1人だけ楽器の経験があっただけで、他の人は楽器の経験がないと言っていました。せつかくこのような事業があり、長崎OMURA室内合奏団もあるので、学校で楽器を広められたらと思います。学校で何か取組がありますか。</p>
教育次長	<p>音楽があふれるまちづくり事業ですが、先程朝長委員もおっしゃいました長崎OMURA室内合奏団が大村に根差した音楽活動ということで、定期演奏会であったり、様々なワークショップを開き、若者、子ども達の音楽の育成を、かなり積極的にしていただいています。</p> <p>もう一つの流れといたしまして、藤重音楽指導官が中学校の吹奏楽部の指導にあたっていますが、今度は小学生以下のキッズブラスということで、中学生に上がる前の子ども達の育成をするため、藤重音楽指導官に指導にあたってもらうことになり、本年6月のイベントでは、40名程度の子供達が集まりました。</p> <p>また、伸和コントロールズ株式会社様から昨年度に引き続き、楽器購入のための寄附をいただき、中学校の吹奏楽部の楽器の購入に加え、キッズブラスの楽器の購入に充てさせていただきます。</p> <p>今後も音楽に触れる機会を増やし、すそ野を広げることで、音楽があふれるまちづくりを進めて行こうと考えています。</p>
中嶋委員	<p>改善を要する点の1項目めの2段落目に「陸上競技をはじめ、野球、ソフトボールなど」とありますが、大村で盛んで、全国優勝などもして活躍しているバレーボールも加えるのはどうでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>改善を要する点は、基本的には点検・評価の委員からいただいた意見になります。委員から了承が得られれば、修正可能です。</p>
教育長	点検・評価の委員に意見を伝えてみてください。
船橋委員	<p>スポーツ面について意見が出たので、私からは文化面についてですが、九州教具がNBCのビブリオバトルという番組のスポンサーをしています。ビブリオバトルというのは、読んだ本がいかに素晴らしかったかというのを互いに発表してバトルするものです。</p>

	<p>長崎南高校だったと思いますが、全国大会まで行かれました。今の子どもは、本を読まないと言われてしますので、ミライ on もできていますので、ビブリオバトルに力を入れてみてはと思いますが、どうでしょうか。</p>
図書館長	<p>ミライ on が開館しまして、長崎県教育委員会生涯学習課主催の中学生のビブリオバトル大会が毎年度開催されております。コロナ禍で中止になった年もありましたが、今年度は、先日大村市内の予選会がミライ on の多目的ホールで開催されました。玖島中学校、桜が原中学校の生徒たちが、先程委員がおっしゃられたように、好きな本を紹介するというので、元気よく発表されておられました。県の大会につきましては、12月に県教育委員会主催で、同じくミライ on で開催を予定されています。</p> <p>ミライ on になる前の旧市立図書館のときは、司書たちが学校や授業にとらわれずに、図書館の常連の方と試行するような形で、和気あいあいとやっていた経緯もございます。</p>
学校教育課長	<p>ビブリオバトル大会については、学校教育課のほうで、中学校に参加者を募りまして、ミライ on で開催しました。玖島中学校から3名、桜が原中学校から3名の計6名が参加し、この子どもたちが、自分が読んだ本について、表現力豊かに紹介をして、その話を聞いた参加者がどの本を読みたいか投票して、1名の子どもが大村市の代表に選出されています。玖島中学校の男子生徒が選出されています。</p>
中嶋委員	<p>改善を要する点の2項目めの「今後もっと大きなイベントが開催できるようにしていただきたい。」というのは、中身のことを言っているのでしょうか。建物の大きさのことを言っているのでしょうか。</p>
文化振興課長	<p>点検・評価の委員にお話を伺ったところ、ホールの大きいものを作って欲しいということでした。</p>
中嶋委員	<p>その回答の「建設をするしない」というところは必要ですか。ぜひ建設して欲しいという意見が多いんじゃないでしょうか。</p>
文化振興課長	<p>市民満足度調査によりますと、20%弱の市民が建設して欲しいとの回答です。その他の方は、慎重派であったり、必要ないとの回答であったりしますので、建設して欲しいとの意見は、少数派ということになります。</p>
教育次長	<p>文化ホールについては、市議会でも何回か質疑がっております。また、市議会を通じて市民からの要望もっております。そういったことがありまして、文化ホール建設検討委員会で、検討を続けているところでございます。本庁舎の建替えなど様々なことが当初の予定と状況が変わっていることもありますので、そういったことを考えつつ、今後文化ホールをどうするのかということを、文化ホールの在り方であったり、建設するとしたらどういう方法があるのか、といったことを検討するというニュアンスで回答しております。ご理解のほどよろしく申し上げます。</p>
教育長	<p>市議会では、建設する場合は、武道場の建替えもあり、スポーツ施設との複合施設も含めて検討するとしています。文化ホールの建設には多くの署名が集まっているとの状況もあります。署名は何人だったのでしょうか。</p>
文化振興課長	<p>1万7千6百人程度だったと思います。市議会でも建設するしないを含めて検討するというのを述べていますので、ここでも記載させていただきました。</p>

朝長委員	市民会館がなくなってから、そういった文化ホールが欲しいとの意見は聞きますが、具体的にこういったイベントしたいけど、さくらホールではできなかったとかいう事例がたくさんあればいいです。滅多にないとなると建設反対の方達は、そこを言ってくると思います。どのくらいの需要があるのかということが見えてこない、何をもって、必要か、必要でないか、わかりにくい。何かそういう需要が分かるものを見つけて、検討しないとイケないのではと思う。
文化振興課長	さくらホールの稼働率が、平日で50%あるかないくらいで、土日が80%超だったと思います。コロナ前は、ほぼ100%に近いということもありました。500席を満席にするような行事は、年に10回程度で、大半は500席に満たない行事となっております。
教育長	1,000人規模の文化ホールを建設したときにどれだけの稼働率があるのか。長崎市にMICE（マイス）ができて、諫早市にも新文化ホールができています。大村でどのくらいの稼働率になるのか、今から検討すべき点だと思います。ニーズが高まっているとは聞きますが、今後建設の有無も含め、複合型も含め、検討していかなければならないと考えています。
教育長	ほか質問も含め、意見はございませんか。
教育長	それでは、意見を終結します。採決します。第26号議案について、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
全委員	はい。
教育長	ご異議ありませんので、原案のとおり承認することにします。次に議事日程4自由討論に入ります。皆様から議事以外に何かございませんか。
教育長	ないようなので、これで自由討論を終了します。議事日程5報告事項について、事務局から説明をお願いします。
図書館長	<p>令和4年10月、11月のミライ on 図書館のイベント等について、説明いたします。項目1から5までが、新規のご案内となります。主なもののみご案内します。</p> <p>項目1「食育講演会 スポーツ栄養×長崎の郷土料理 in ミライ on 図書館」でございます。長崎県とミライ on 図書館が連携して開催する食育講演会であります。ご承知のとおり、スポーツにおける食事の重要性は、現代の競技力向上には必要不可欠なものとなっております。今回は、大学から講師をお招きして、スポーツ栄養の基本をはじめ、長崎県の郷土料理を例に含めながら、効果的な栄養摂取のヒントなどご講演いただきます。</p> <p>項目3「あたまイキイキ音読教室」です。ミライ on 図書館の司書らが講師となり、脳の活性化を図ると言われている音読の楽しさなどを参加者にお伝えする講座を開催いたします。はじめての方でも、物語や詩の音読を楽しく体験できるよう企画しております。</p> <p>項目5「親子で学ぶ！お金教室」でございます。開館以降、毎年度、長崎県金融広報委員会とミライ on 図書館が連携して開催している講座で、小学生とその親子を対象とし、お金の使い方について学んでいただきます。</p> <p>なお、長崎県金融広報委員会という組織については、長崎財務事務所や日銀長崎支店、長崎県などの公的機関と連携しながら、地域住民に対する「金融経済情報の提供」、「金融経済学習の支援」を行う公益的団体となっております。</p>

	<p>項目6以降は、既にご案内済みのイベント又は定例の催しでございますので、説明を省略いたします。</p> <p>最後に、先月ご報告したミライ on カフェ施設の出店事業者の公募について、その後の経過を報告いたします。</p> <p>9月15日に公募要項を公表し、今月15日から応募受付を開始しました。公募要項を公表からこれまで、応募を前提としたお問い合わせが1件、その他要項や申込みに関する具体的なお問い合わせが数件あるところですが、今日現在で、正式な申し込みはゼロとなっております。</p> <p>28日(金)が申込みの締切日となっておりますので、引き続き、周知方努めてまいります。委員の皆様もご協力何卒宜しくお願い申し上げます。</p>
教育長	何かご質問はございませんか。
朝長委員	知り合いに声掛けをしていますが、コーヒーを出さないといけないとか、何かカフェの最低限満たしていないといけない条件など記載したものがあれば、声掛けしやすいんですが、何かないですか。
図書館長	今回、プロポーザル形式で公募しています。申し込まれた方の提案を見させていただくこととなります。具体的なメニューを指定するとか、要件はありません。キーワードは、カフェ、地産地消、ミライ on の雰囲気合っていることといったことで、概念的なことを審査の要件として挙げています。利用者の方を見ていただいて、利用者の方に合った金額設定のメニューであるとか、そういったことは、すべて募集要項に記載させていただいております。図書館のホームページから閲覧、ダウンロードできますので、ご興味のある方は、そちらを見ていただければと思います。
中嶋委員	申込み締切日までに応募がゼロだった場合は、どう考えていますか。
図書館長	選定審査会を設置していますので、ゼロの場合は、選定審査会において、再公募するのか、別の手段を探すのか、そういったことを選定審査会に諮ることになると思います。その場合は、当然ながらスケジュールの再設定や、カフェがない期間が延びますのでその間どうするのかといったことなど様々なことを検討し、対応することになります。まずは、できるだけ多くの応募があることを願っています。
教育長	コミセンに入っているのシュシュカフェの客席は、誰でも使えるということで、シュシュに貸与している部分ではなかったと思いますが、どうでしょうか。
文化振興課長	シュシュカフェについては、カウンターの仕切りがありまして、厨房とカウンターの内側がシュシュに貸し出している部分になります。客席は、シュシュに貸し出していませんので、フリーの場所になります。それを条件に使用を許可しています。
教育長	他にご質問等ございませんか。 どなたかお知り合いがいらっしゃいましたら、お声掛けをよろしくお願いします。
教育長	それでは、報告事項を終了します。

◎協議・報告

- ・学校規模適正化について、学校教育課長から説明があった。

教育長	これもちまして令和4年10月教育委員会定例会を終了します。 14時55分
-----	---

11月定例教育委員会 11月15日（火） 15時15分から